

# 平成 29 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)

自己評価

事務事業番号

70

事業区分	選択してください	事務事業評価の履歴 有				
事務事業名	新設幼稚園開園準備事業					
予算科目	10 款 1 項 4 目					
予算事業名	久山町立幼稚園建設費					
総合計画での位置づけ	健全な子どもを育てる					
担当課	教育委員会	担当課長	久芳 義則			
事業担当者	今村 春美	一次評価者	大嶋 昌広			
事業の性格	自治事務					
法令根拠等						
事業の対象	幼稚園児、教員、保護者					
事業の目的	築40年以上経過した久原・山田両幼稚園を統合し新設幼稚園を設営。 両園の閉園ならびに引越し準備作業を行いながら、平成30年4月の開園に向けた業務を行う。					
実施期間	開始年度	平成 26 年度から				
	終了年度	平成 29 年度まで				
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新設幼稚園建設(落成式、内覧会、引越し含む)</li> <li>・開園までに係る準備事業(開園式、始業式、預かり保育事業制度設計)</li> </ul>					
目的達成の指標	検討事項進捗率					
	区分年度	単位	28 年度	29 年度	30 年度	31年度
	目 標	%	80	100		
実 績	%	80	100			
指標設定の考え方	<p>その年度に完了すべき事項の進捗状況を指標とする。</p> <p>平成28年度分評価では、平成29年9月末を建設工事の竣工とし、それに伴う準備状況を指標に設定。</p> <p>平成29年度分評価では、工事竣工、それに伴う落成式等の行事の準備、実施、開園に向けた準備事業(開園式、預かり保育制度設計)の進捗</p>					
事業遂行時懸案事項等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・落成式、内覧会を竣工後早い時期に実施し、園外保育等で開園前に利用できるようにする。</li> <li>・幼稚園の現場は、通常保育を実施しながらの準備で、職員の負担が大きい。</li> <li>・預かり保育は、近隣で実施している自治体が少なく、参考にできる事例が少ない。</li> </ul>					
事業実施時懸案事項対応等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行事が立て込む時期であったが、11月に落成式を開催したため、その後、園外保育で卒園してしまう年長児も新しい園舎を体験することができた。</li> <li>・シルバー人材センターや、保育補助員を引越し作業に当てた。</li> <li>・幼稚園の意向を踏まえながら、預かり保育の制度設計を行った。</li> </ul>					

## PLAN(計画)

No.2

### 事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 22,450 円  
※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目		28 年度予算	29 年度予算	30 年度予算	31 年度予算
事務量	① 人工数	0.35	0.65	0.35	
	② 人件費単価	7,289	7,381	7,350	7,350
	③ 補助事業人件費				
	人件費(①×②-③)	2,551	4,797	2,572	0
事業費	直接事業費	392,663	235,981	18,306	
	人件費	2,551	4,797	2,572	0
	合 計	395,214	240,778	20,878	0
財源内訳	国庫支出金	45,543	42,748		
	県支出金				
	地方債	311,900	84,600		
	その他				
	一般財源	37,771	113,430	20,878	0
	合 計	395,214	240,778	20,878	0

### 事業費計画

(千円)

区分/年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	32 年度
目 標	392,663	235,981	18,306		0
実 績	342,280	235,981			

### 事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
工事進捗	%		56	100	
備品購入	%			100	
閉園式の実施、開園式準備	%			100	
預かり保育の制度設計	%			100	
				98	

## DO(実施)

### 事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 22,695 円  
※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目		28 年度決算	29 年度予算	29 年度決算	
事務量	① 人工数	0.35	0.65	0.65	
	② 人件費単価	6,768	7,381	7,129	
	③ 補助事業人件費		0		
	人件費(①×②-③)	2,368	4,797	4,633	
事業費	直接事業費	342,280	235,981	235,981	
	人件費	2,368	4,797	4,633	
	合 計	344,648	240,778	240,614	
財源内訳	国庫支出金	49,711	40,425	40,425	
	県支出金		0	0	
	地方債	288,700	139,700	139,700	
	その他		0	0	
	一般財源	6,237	60,653	60,489	
	合 計	344,648	240,778	240,614	

### 実施備忘録

#### 事業費根拠

直接事業費(教育費調査より) 町立幼稚園振興費(3,061) + 建築費(213,284) + 備品購入費(19,636) = 235,981

自己評価	評価者	今村 春美
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。  
5 大 ↔ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	4	A
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	4	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	4	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	5	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている※該当する場合は左の口にチェックしてください。		B
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	4	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		A
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	5	
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	4	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4	
②効率性		B
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	4	
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	3	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	4	
③公平性・透明性		B
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	4	
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	3	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	3	

今後の方向性	見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 重点化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま維持 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 事業完了	<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他

4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

・期間内に実施しなければならない懸案事項は、完了したが、実施して改善していかないとわからない部分もあり、その都度見直しをしていく必要がある。  
 ・町が目玉事業であるものの、ホームページでの情報発信が十分ではなかった。

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

・開園準備は終了したので、開園後の課題を認識し、実施、見直しが必要である。

# CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

No.4

一次評価	評価者	大嶋 昌広
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。  
5 大 ↔ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input checked="" type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	5	A
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	4	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	4	
<input checked="" type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	5	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input checked="" type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている※該当する場合は左の口にチェックしてください。		A
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	4	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input checked="" type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	5	A
<input checked="" type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	4	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	5	
②効率性		
<input checked="" type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	4	B
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	4	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	4	
③公平性・透明性		
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	5	A
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	4	
<input checked="" type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	4	

今後の方向性
<input type="checkbox"/> 重点化
<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま維持
<input type="checkbox"/> 見直し
<input type="checkbox"/> 廃止
<input type="checkbox"/> 事業完了

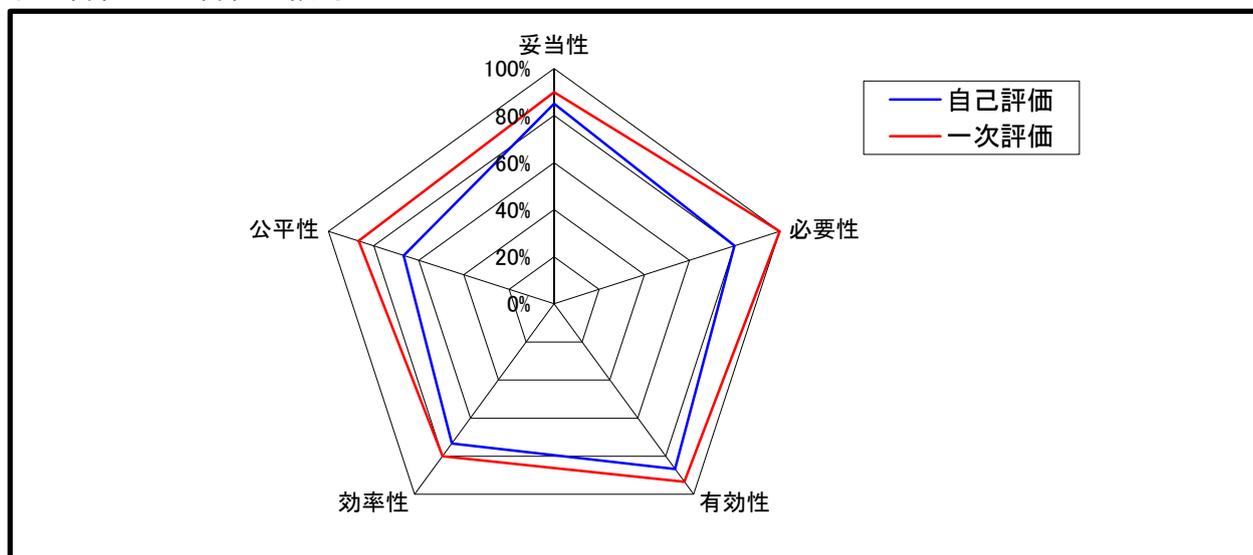


見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

平成28年8月より建設を進めてきた新設幼稚園(けやきの森幼稚園)の開園準備のため、ハード・ソフト両面をプロジェクトチームを編成し、担当者や幼稚園関係者それぞれが業務の合間をぬって幼稚園開園のための業務を行った。  
園の引越作業ではスケジュール管理に多少の無理があったが、何とか無事に開園にこぎ着けた。

自己評価・一次評価の傾向



二次評価	評価者	久芳 義則
------	-----	-------

- 一次評価結果により、以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を進める。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断する。

無事開園を迎え新しい幼稚園園において園児はのびのび活動を行うことができている。  
新たに始めた預かり保育においても、運営することができているが、園と協議を行い充実した保育を進める。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。



一次評価をやり直し、  
 月 日  
までに事務局へ提出すること。

- 住民サービスに直結する主要事業のため、評価そのものを外部評価委員会に諮ることとする。

- 一次評価結果のとおり事業縮小と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。



外部評価委員会で評価する。  
 月 日  
開催予定

- 一次評価結果のとおり事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

評価終了  
 外部評価へ

**事務事業の改善案**

手段	
内容	

外部評価

今後の方向性
<input type="checkbox"/> 重点化
<input type="checkbox"/> 現状のまま維持
<input type="checkbox"/> 見直し
<input type="checkbox"/> 廃止
<input type="checkbox"/> 事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	
----	--

外部評価委員の意見

--

経営者会議

経営者評価	
-------	--

今後の方向性
<input type="checkbox"/> 重点化
<input type="checkbox"/> 現状のまま維持
<input type="checkbox"/> 見直し
<input type="checkbox"/> 廃止
<input type="checkbox"/> 事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	
----	--

経営者会議の評価

--